

令和2年度 事業報告書

社会福祉法人ラポール

法人本部概況

①法人本部が実施した理事会・評議員会の開催状況については以下のとおりです。

日付	会議	審議事項	出席者
令和2年6月12日	理事会	<ol style="list-style-type: none"> 1. 令和元年度事業報告(案) 2. 令和元年度決算報告(案) 監査報告 3. 社会福祉充実計画の承認について 4. 定款変更(案)について 5. 定時評議員会の招集について 6. 職務執行状況報告について 7. その他 	理事 5名 監事 2名
令和2年6月26日	評議員会	<ol style="list-style-type: none"> 1. 令和元年度事業報告(案) 2. 令和元年度決算報告(案) 監査報告 3. 社会福祉充実計画の承認について 4. 定款変更(案)について 5. 職務執行状況報告について 6. その他 	評議員 6名 理事 2名 監事 1名
令和2年9月29日	理事会	<ol style="list-style-type: none"> 1. 令和2年度事業並びに収支状況の報告について 2. 辞任に伴う後任理事の推薦について 3. 評議員会の招集について 4. 理事長職務執行状況報告及び施設長事案決裁専決事項状況報告について 5. その他 	理事 4名 監事 2名
令和2年10月15日	評議員会	<ol style="list-style-type: none"> 1. 辞任に伴う後任理事の選任について 2. 令和2年度事業並びに収支状況の報告について 3. 理事長職務執行状況報告及び施設長事案決裁専決事項状況報告について 4. その他について 	評議員 6名 理事 2名 監事 2名
令和3年3月26日	理事会	<ol style="list-style-type: none"> 1. 令和2年度第1次補正予算(案)について 2. 令和3年度事業計画(案)について 3. 令和3年度資金収支予算(案)について 4. 理事長職務執行状況報告・施設長事案決裁専決事項状況報告について 5. その他 	理事 6名 監事 2名

就労継続支援事業(B型)風の丘

1. 施設概況

①利用者支援

- ・利用者ニーズに合わせて個別支援計画を作成し、それに沿った支援を心がけました。
6ヶ月ごとにモニタリングを行い、利用者のスキルアップに努めました。
- ・「風の丘には、仕事に来ている」との意識付けを行い、仕事への意欲・仕事に対する態度が身に付くように支援を続けてきました。
- ・コロナ禍により作業内容に変化はありましたが、利用者工賃アップと就労意欲の向上を目指しました。
- ・施設外就労にかわる作業の開拓につとめました。(自動車部品組立・小郡市依頼品等)
- ・レクリエーション等への参加意欲大なので、コロナ禍でも行えるような内容を工夫し、実行しました。
- ・感染症拡大防止のため、施設内・送迎車内等感染防止対策を第一に利用者支援に努めました。

②地域交流

- ・各特別支援学校の職場体験実習はコロナ禍であった為、人数制限をして受け入れました。また、味坂小学校の4年生の福祉授業で施設への受け入れはお断りしましたが、必要な資料等を持参し、職員が学校に出向いて授業に参加しました。地域の社会資源として地域の子供達に対し社会福祉の知識推進に貢献できるよう努めました。
- ・小郡市自立支援協議会や他の関係機関との情報を共有し、あらゆる方面より支援できるように努めました。
- ・令和3年3月実施予定の「春祭り」は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となりました。
- ・ふくおかライフレスキュー事業小郡地区連絡会に参加し、地域に貢献できるように努めました。
- ・利用者の散歩を兼ねて地域のゴミ拾いをして地域の美化に努めました。

2. 利用者状況

令和3年3月31日現在

① 各月利用者数

(人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
開所日	22	23	22	23	23	22	23	22	23	23	20	23	22
延べ利用者数	763	796	796	811	817	782	808	782	798	773	700	810	786
1日あたりの平均の人数	35	35	36	35	36	36	35	36	35	34	35	35	35

② 年齢別構成

(人)

	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳以上	計
男	1	12	6	4	4	27
女	0	7	5	1	0	13
計	1	19	11	5	4	40

[平均年齢 男性・・・34.9歳 女性・・・30.6歳]

③ 利用者居住市町村

(人)

小郡市	17	八女市	1
久留米市	5	大刀洗町	1
太宰府市	1	鳥栖市	7
筑紫野市	5	基山町	3

④ 障害の種類

(人)

	知的障害	身体障害	精神障害	計
男	20	2	4	26
女	14	1(1)	0	14
計	34	3(1)	4	40

() 知的障害と重複

3.施設業務

①令和2年度 行事实績報告

月	日	行 事	参加人数
8	10	散歩(かき氷を食べよう)kataru	ゲスト39名 職員8名
9	18	散歩(4班に分かれて)宝満の市	ゲスト39名 職員8名
	19	避難訓練	ゲスト31名 職員10名
10	12	合同誕生日会(上半期)	ゲスト37名 職員8名
11	3	秋まつり	ゲスト35名 職員8名 ボランティア72名
12	25	クリスマス会・お疲れ抽選会	ゲスト37名 職員8名
1	4	初詣(七夕神社)	ゲスト35名 職員8名
2	12	バレンタインイベント	ゲスト37名 職員8名
3	11	合同誕生日会(下半期)	ゲスト38名 職員7名
	17	避難訓練	ゲスト34名 職員10名
	26	散歩(あすてらす・将軍藤公園2班に分かれて)	ゲスト38名 職員7名

② 令和2年度 施設内会議・施設内研修内訳

月	日	施設内会議	施設内研修(内容)	担当者	参加人数
4	4	職員会議・支援者会議			12名
5	9	職員会議・支援者会議			12名
6	5	職員会議・支援者会議			12名
	24	事業計画・委員会	運営計画について	管理者補佐 各委員長	21名(全事業所)
7	4	職員会議・支援者会議			12名
	22		感染対策・虐待防止について	感染対策委員会 市村・栞史	20名(全事業所)
8	1	職員会議・支援者会議			12名
9	11	職員会議・支援者会議			11名
10	3	職員会議・支援者会議			11名
	28		インフルエンザ感染対策	感染対策委員会	20名(全事業所)
11	7	職員会議・支援者会議			11名
	25		人命救助講習	担当消防署	18名(全事業所)
12	5	職員会議・支援者会議			11名
1	12	職員会議・支援者会議			11名
2	1	職員会議・支援者会議			11名
3	5	職員会議・支援者会議			11名

③ 令和2年度 施設外研修内訳

月	日	研修内容	出席者
5	20	コロナ困窮者生活支援に伴う就労ワーキング会議	池田
7	31	ストレスマネジメント研修	重松
9	23	サビ管・児発管更新研修	稲葉
10	20	感染症予防研修	酒井
		工賃向上を計画し実践する研修「営業・販売会編」(オンライン)	原
11	2	自立支援ネットワーク会議(オンライン)	池田
	13	コロナ禍に対応した広報力強化研修	市村
		親亡き後の支援「親離れ・子離れ」	池田
1	29	工賃向上オンラインセミナー	重松
2	3	工賃向上オンラインセミナー	重松
	18	福岡県障害福祉サービス事業所支援員研修	吉田
	25	自立支援ネットワーク会議(オンライン)	酒井
3	18～24	福祉サービス苦情解決従事者研修(オンライン)	松尾

④給食

- ・食事については、献立、盛り付け、雰囲気などトータルなものであることを念頭に置き努めました。特に季節を感じられるように旬のものを多く取り入れるようにしました。
- また、感染症や食中毒予防のため、毎月 1 回、調理従事者の検便を行い、ゲストには食前の手洗い、消毒を徹底しました。
- ・令和 2 年 3 月から 11 月迄食堂での密集を防ぐため、2 グループに分けて時間をずらして喫食して戴くようにしました。12 月からは、食卓にパーテーションを設け密接を防ぐようにしました。

⑤保健衛生

- ・新型コロナウイルス感染予防対策として、マスク着用、手指洗浄消毒、検温を徹底しました。不要不急の外出禁止についても保護者に協力をお願いして感染予防に努めました。

⑥防災関係

- ・ 総合避難訓練(年 2 回実施)
 - 令和 2 年 9 月 19 日・・・総合訓練(避難誘導訓練、通報訓練、消火訓練)
 - 令和 3 年 3 月 17 日・・・部分訓練(避難誘導訓練、通報訓練)
- ・ 消防設備点検
 - 自主点検を毎日実施、さらに業者による点検(年 2 回)の実施

⑦実習生、ボランティア等受入れ

コロナ禍により、必要最小限に止めたうえで、来所時の人数制限(2 名)をさせていただきました。小郡中、宝城中、味坂小学校の福祉体験実習は中止としました。

令和 2 年度 実習生受け入れ内訳

月	日	学校名	実習生数
10	19～23	小郡特別支援学校	中 3 1 名
11	2～13	小郡特別支援学校	高 1 1 名

令和 2 年度は 2 件でした

生産活動について

令和2年度は、新型コロナの影響により作業内容が大きく変わりました。昨年度まで高収入でありました施設外就労(掃除)がほとんど中止になったり、結婚式場で使用される菓子箱組立や紙袋作成も大幅な減少となりました。

職員は、少なくなった作業に代わる作業(コロナの影響を受けない)の開拓に努めました。また、小郡市福祉課からも、作業の依頼を受けとても助かりました。

令和2年4月～令和3年3月 生産活動報告

(円)

企業名	作業内容	生産高
ツルク	じゃが芋袋詰め	1,282,224
風の丘	自主製品(織物:小物)	499,000
風の丘ホーム小郡	清掃	470,000
小郡池月苑(施設外就労)	清掃	420,500
池田俊夫	農業(野菜収穫)	394,802
小郡市(サポネットおごおり)	「まごころ商品」(箱詰め)	373,000
クリエイト・パックK	紙袋作成	319,632
光寿苑(施設外就労)	清掃	148,000
光の杜(施設外就労)	清掃	128,000
リペシス	雑古紙、古段紙引き取り	79,871
匠宮	祭事用小物	52,993
風の丘	味噌販売	51,854
朴商店	アルミ缶納品	16,770
小郡市	缶バッチ仕分け(袋詰め)	14,000
ウィッシュ	野菜の仕分け(袋詰め)	13,064
アーンプロップ	菓子箱組立	11,336
のむら紙器印刷	菓子箱組立	7,200
合 計		4,282,246

利用者給与等 総支給額 3,428,210 円

風の丘ホーム小郡

①利用者支援

利用者のニーズに合わせて個別支援計画を作成し、それに沿った支援を心がけました。
また、ゲストの能力に応じて、掃除・洗濯・調理など出来るように指導し、暮らしの充実を図りました。また、買い物やドライブ・外食などを実施し、生活を楽しむ事と同時に、社会人としてのルールやマナーが身につくように支援しました。

②保健衛生

感染症予防対策として、換気や施設内消毒に努め、リビングの食卓の数を増やしパーテーションを設置し、密集にならないように心掛けました。また、利用者の定期受診や急患などは生活支援員が同行し対処しました。毎朝、検温、血圧測定の実施。かかりつけ医の指示により必要なゲストは毎日、体重の計測を実施しました。

③給食

宅配の夕食食材を利用し、変化に富んだメニューであり、栄養管理が出来ており、旬の食材を取り入れた食事を提供することができました。毎月 1 回、宅配の夕食材料を使わず利用者の皆様にメニューを考え一緒に調理をして楽しみました。

④防災

避難通路を確認し指導しました。就寝前・外出前の火の始末を徹底しました。また、消防避難訓練も実施しました。

令和 2 年 7 月 18 日	総合訓練(消火・通報及び避難誘導)
-----------------	-------------------

⑤その他

地域の皆様の理解により、地域の一員として生活することができています。休日はほとんど自宅に帰省されました。居残りされたゲストはヘルパー事業所を利用され、外出や散歩、買い物などを楽しまれましたが、コロナ禍により回数の制限がありました。合わせて、ささやかな楽しみとなるように休日の昼食に皆様のリクエストメニューを取り入れ喜んでいただきました。また、グループホーム職員が連絡を取りあい、ゲストの安心、安全に努めました。

⑥令和2年度 利用状況

(各月1日現在)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
人数(名)	6	5	5	6	5	4	5	5	6	5	5	5

⑦令和2年度 年間行事報告

月	日	行 事	備 考
5	21	夕食作り(お好み焼他)・誕生会	ゲスト7名 職員1名
6	18	夕食作り(鶏肉の大葉ステーキ他)	ゲスト7名 職員1名
7	20	夕食作り(瓦そば他)・誕生会	ゲスト7名 職員1名
8	13~16	昼食買物(モスバーガー他)	ゲスト1名 職員1名
	20	夕食作り(フライドチキン他)・誕生会	ゲスト7名 職員1名
9	23	夕食作り(和風ハンバーグ他)	ゲスト7名 職員1名
10	2	秋のピクニック(コスモパーク北野)	ゲスト1名 職員1名
	24	コスモドライブ	ゲスト2名 職員1名
	29	ハロウィンパーティー	ゲスト6名 職員1名
11	3	外出に行こう(山賊鍋)	ゲスト5名 職員1名
	26	たこ焼パーティー	ゲスト7名 職員1名
12	17	忘年会	ゲスト7名 職員3名
1	28	誕生会(オムライス他)	ゲスト7名 職員1名
2	14	バレンタイン(お菓子作り)	ゲスト2名 職員1名
	25	誕生会・ひな祭り(ちらし寿司他)	ゲスト7名 職員2名
3	25	夕食作り(チーズダッカビ他)夜桜鑑賞	ゲスト7名 職員1名

※ 利用者の誕生月には誕生会を実施している。

放課後等デイサービス かぜのおか

1. 施設概況

- ・利用者および保護者のニーズを、子供の成長発達に合わせて、個別支援計画を作成し、それに沿った支援を心がけました。
- ・子供の気持ち(楽しそう・やってみたい・できた)を大切に、集団生活に適応できるよう支援に努めました。
- ・利用者への「おやつ」を全て手作りにし、歯科衛生士による歯みがき講習や言語聴覚士による言葉の訓練を取り入れサービスの向上を目指しました。

2. 利用者状況

令和3年3月31日現在

①各月利用者数

(人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
述べ利用者数	169	176	241	223	211	206	228	196	212	205	194	233	207
1日あたりの平均人数	7	7	10	9	9	9	9	8	9	8	9	10	9

②学年別構成(契約者)

(人)

	小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3	高1	高2	高3	計
男	0	4	1	2	0	1	3	1	0	1	2	2	17
女	4	2	0	1	3	0	3	0	1	0	1	0	15
計	4	6	1	3	3	1	6	1	1	1	3	2	32

③利用者居住市町村(契約者)

(人)

小郡市 16	大刀洗町 3	久留米市 1	鳥栖市 12
--------	--------	--------	--------

④障害の種類(契約者)

(人)

	知的障害	身体障害	精神障害	計
男	18	1(1)	0	18
女	12	1(1)	2	14
計	30	2(2)	2	32

()は知的障害と重複

3.施設業務

①令和2年度 年間行事報告

月	日	行 事	備 考
4	1～3	おやつ作り(ピザトースト・フルーツヨーグルト・たこやき)	ゲスト各日10～11名 職員5名
	18	クッキング(カレーライス・サラダ他)	ゲスト3名 職員3名
7	11	クッキング(肉じゃが・豆腐サラダ他)	ゲスト8名 職員4名
	25	そうめん流し&すいか割り	ゲスト9名 職員5名
8	1	クッキング(鉄板焼き)	ゲスト7名 職員5名
	10～12	おやつ作り(フルーツヨーグルト・ポテサラサンド・おにぎり)	ゲスト10名 職員5名
	17～20	お仕事体験	ゲスト7～14名 職員5名
	22	おやつ作り(フルーチェ)	ゲスト7名 職員5名
	29	スポーツレク&アニメ鑑賞	ゲスト8名 職員5名
9	19	朝日山公園遠足、避難訓練	ゲスト9名 職員5名
	26	クッキング(ラーメン・デザート)	ゲスト9名 職員5名
10	3	スポーツの秋お出かけ(久留米サイクルパーク)	ゲスト7名 職員5名
11	7	ダンボール制作(そり)&草スキー	ゲスト9名 職員5名
	15	新聞遊び&焼芋会	ゲスト10名 職員5名
	21	クッキング(鍋パーティー)	ゲスト8名 職員4名
12	12	クッキング(クリームシチュー)	ゲスト9名 職員4名
	25	おやつ作り(クリスマスケーキ)、クリスマス会	ゲスト11名 職員5名
	26	おやつ作り(クッキー)	ゲスト9名 職員4名
	29	年賀状作り	ゲスト8名 職員5名
1	9	初詣(大中臣神社、福童公園)	ゲスト10名 職員5名
	16	クッキング(マイ弁当作り)	ゲスト9名 職員5名
	23	制作(凧作り)	ゲスト8名 職員5名
	30	おたのしみ会(たこあげ&たこ焼作り)	ゲスト10名 職員5名
2	13	クッキング(お好み焼き他)	ゲスト10名 職員3名
	27	制作(ひなまつり)	ゲスト9名 職員5名
3	24	避難訓練	ゲスト5名 職員5名
	26	制作(ペイント遊び)	ゲスト9名 職員5名
	29	お花見遠足(あすてらす)	ゲスト10名 職員5名
	30	デイサービス春まつり	ゲスト10名 職員5名
	31	クッキング(BBQ)	ゲスト16名 職員5名

②令和2年度 施設内会議・施設内研修

月	日	施設内会議	施設内研修(内容)	担当者	参加人数
4	15	職員会議			5名
5	15	職員会議			6名
6	15	職員会議、支援者会議			6名
	22	支援者会議			6名
	24		事業計画・委員会運営計画について	管理補佐、 委員会会長	21名(全事業所)
7	15	職員会議			7名
	22		感染対策・虐待防止研修	感染対策委員会 市村、椛史	20名(全事業所)
8	12	職員会議			6名
9	17	職員会議			6名
10	16	職員会議			6名
	28		感染対策(インフルエンザ)研修	感染対策委員会	20名(全事業所)
11	12	職員会議			6名
	17	職員会議			5名
	25		人命救助講習	消防署	18名(全事業所)
12	17	職員会議			6名
1	15	支援者会議			5名
	21	職員会議、支援者会議			5名
2	15	職員会議			6名
3	23	職員会議、支援者会議			5名

③令和2年度 施設外研修

月	日	内容	参加者
9	23	サビ管・児発管更新研修	田中
10	13~14	部下育成の為のコーチング研修	椛智
	26	第1回 児童ワーキングチームzoom会議	椛智
11	2	小郡市自立支援ネットワーク会議(オンライン)	椛智
	10	第4回 子ども部会	田中
	30	児童虐待防止研修会	木村
12	12~13	強度行動障がい支援者養成研修 基礎	椛智
	23~24	強度行動障がい支援者養成研修 実践	椛智
1	26	第5回 こども部会(オンライン)	椛智
3	9	第6回 こども部会(オンライン)	椛智、木村、田中

④ 保健衛生

- ・検温(毎日)
- ・高頻度接触面の清掃・消毒(毎日)

⑤ 防災関係

・令和2年9月19日	総合訓練(避難誘導訓練、通報訓練、消火訓練)
・令和2年3月24日	部分訓練(避難誘導訓練、通報訓練)

生活介護風の丘

1. 施設概況

① 利用者支援

- ・利用者ニーズに対応した支援計画を作成し、それに沿った軽作業、リハビリ、生きがい活動を提供しました。
- ・利用者、家族、相談支援員との連携により利用者のスキルアップに務めました。
- ・看護師による利用者の健康管理や医療的ケアを充実させ、安全で安心して利用して頂けるように努めました。

② 地域交流

- ・各特別支援学校(小郡・久留米・太宰府、田主丸、中原、金立)の職場体験実習を受け入れ学校との交流を深めると同時に次年度の施設利用にもつながりました。
- ・小郡市自立支援協議会の生活ワーキングチームに所属し、関係機関と情報を共有し支援に生かせるようにしました。
- ・利用者の散歩を兼ねて地域のゴミ拾いをして地域美化に努めました。

2. 利用者状況

令和3年3月31日現在

① 各月利用者数

(人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
延べ利用者数	141	161	151	168	174	175	161	174	176	171	156	193	167
開所日	22	23	22	22	23	22	23	22	23	23	20	23	22
1日あたりの平均の人数	6.4	7.0	6.8	7.6	7.5	7.9	7.0	7.9	7.6	7.4	7.8	8.4	7.4

(人)

② 障害区分別人数

区分	6	5	4	3	計
男	3	3	0	0	6
女	8	1	2	1	12
計	11	4	2	1	18

(人)

③ 利用者居住市町村

小郡市	2	鳥栖市	4
久留米市	5	基山町	3
朝倉市	1	みやき町	1
うきは市	1	筑前町	1

(人)

④ 障害の種類

	知的障害	身体障害	精神障害	計
男	4	5(3)	0	6
女	9	10(8)	1	12
計	13	15(11)	1	18

() 知的障害と重複

3. 施設業務

①令和2年度 行事实績報告

月	日	行事	備考
5	11~14	母の日	職員5名
6	15~19	父の日	職員5名
7	9	七夕会	ゲスト8名 職員5名
9	24	そうめん流し	ゲスト9名 職員5名
1	4	初詣	ゲスト7名 職員5名

「kaze・活」毎週木曜日(14:00~15:00)喫茶やネイル・アロマ・小物作り等実施

②令和2年度 施設内会議・施設内研修内訳

月	日	施設内会議	施設内研修(内容)	担当者	参加人数
4	10	職員会議、支援者会議			6名
5	12	職員会議、支援者会議			6名
6	2	職員会議、支援者会議			7名
	24		事業計画・委員会運営計画について	管理者補佐・ 委員長	21名(全事業所)
7	17	職員会議、支援者会議			6名
	22		感染対策・虐待防止研修	感染対策委員会、 市村、椋史	20名(全事業所)
8	4	職員会議、支援者会議			7名
9	1	職員会議、支援者会議			7名
10	6	職員会議、支援者会議			7名
	28		感染対策(インフルエンザ)研修	感染対策委員会	20名(全事業所)
11	10	職員会議、支援者会議			7名
	25		人命救助講習	消防署	18名(全事業所)
12	1	職員会議、支援者会議			7名
1	5	職員会議、支援者会議			4名
2	2	職員会議、支援者会議			6名
3	2	職員会議、支援者会議			7名

③令和2年度 施設外研修

月	日	研修内容	出席者
10	18、20、 26、27	介護福祉士実習指導者講習会	矢壁
11	2	自立支援協議会ネットワーク会議(オンライン)	椛史
	16～29	福岡県相談支援従事者初任者研修e-ラーニング*	椛史
12	21～25	サビ管・児発管基礎研修e-ラーニング*	椛史
1	26	サビ管・児発管基礎研修	椛史
2	17	虐待防止・権利擁護指導者養成研修	椛史
	25	自立支援協議会ネットワーク会議(オンライン)	矢壁
3	4～31 期間中	コロナ禍における職員のメンタルヘルス及びモチベーション向上について	椛史

④令和2年度 実習生受け入れ内訳

月	日	学校名	実習生数
11	16～20	太宰府特別支援学校	高2 1名
	24～27	太宰府特別支援学校	高2 1名
	10、11、 13	久留米特別支援学校	高2 1名
	9、12	田主丸特別支援学校	高3 1名
	2、4	中原特別支援学校	高2 1名
	5、6	中原特別支援学校	高1 1名
2	8、9、12	中原特別支援学校	高3 1名

⑤ 給食

- ・給食は何よりも楽しみにされているので、マンネリ化した献立にならないように気を付けました。旬の食材を多く使用して季節を感じていただくように努めました。
- ・季節ごとの行事食もとりいれ雰囲気づくりにも配慮しました。
- ・感染症予防に対して、調理従事者の細菌検査(月1回)を行い、ゲストには食前の手洗い・消毒を徹底しました。
- ・1テーブル3名の利用とし、パーテーションを設け密接にならないように努めました。

⑥ 保健衛生

- ・バイタルチェック(毎日)
- ・高頻度接触面の清掃、消毒(毎日)

⑦ 防災関係

- ・避難訓練(総合避難訓練…避難誘導、通報、消火) 令和2年9月11日
- ・避難訓練(部分訓練…避難誘導、通報) 令和3年3月26日
- ・消防設備点検 自主点検(毎日)、業者による点検(年2回)実施